
為替相場展望

2014年1月

 株式会社 日本総合研究所

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/exchange>

目次

- ◆為替相場概説 p. 1
- ◆ドル円、ユーロ相場の回顧 p. 2
- ◆円安トレンドは2014年も続くのか p. 3
- ◆ユーロは2014年も最強通貨の座を守れるのか p. 5
- ◆ドル円、ユーロ相場の見通し p. 6
- ◆内外市場データ p. 7

調査部 マクロ経済研究センター
井上 肇 (Tel : 03-6833-0920 Mail : inoue.hajime@jri.co.jp)

◆本資料は、2014年1月7日9:00時点で利用可能な情報をもとに作成しています。

為替相場概説 (2014年1月)

1. ドル円、ユーロ相場の回顧

<12月のドル円相場>

月初、日銀の追加緩和期待から103円台まで円安が進行したものの、その後は、FRBの量的緩和縮小観測が高まるなか、日米株価ともに調整色が強まり、102円台を中心とする一進一退の展開に。月半ば以降は、①FRBによる量的緩和縮小決定、及び、超低金利政策の長期化示唆、②良好な米景気指標、等を受け、105円台まで続伸。

<12月のユーロ円相場>

デフレリスクに言及しなかった6日のドラギECB総裁会見を受けてECBの追加緩和観測が後退したことや、主要先進国を中心とした株高等を背景にリスク選好の動きが続いたことから、145円台まで円安ユーロ高が進行。

2. 円安トレンドは2014年も続くのか

日米の金融政策の方向性の違いが明確化するなか、当面は円安が進行しやすいものの、日米の金融政策、政治、株価などの動向次第では、年半ばにかけて一時的に円高に振れる可能性。一方、年後半は、米国景気の回復基調持続が期待されるなか、年末に向け再び円安が進行しやすくなる公算。

長らく円高トレンドを示してきた日米の購買力平価は、日米の物価上昇率が逆転するなか、緩やかながらも円安トレンドに転換しつつある状況。2007年の円最安値124円台は、企業物価基準の購買力平価から8%円安方向に乖離しており、足許では106円程度に相当。今後、過去3カ月の平均程度の日米の物価上昇率格差が続くと仮定すると、同水準は2014年末に110円程度になると試算され、1ドル=110円程度が2014年の円安の目安。

3. ユーロは2014年も最強通貨の座を守れるのか

ユーロは、①ユーロ圏の経常黒字拡大とユーロ圏への投資資金の回帰、②ユーロ圏のマネタリーベース縮小、③ユーロ圏のデフレーション傾向、

等により2014年も下支えされる見込み。もっとも、ECBが超低金利政策を長期化させる姿勢を示すなか、当面は、独金利の大幅上昇は見込み難く、ユーロの大幅上昇も期待薄。

一方、ドルは、2000年以降、リスク選好が強まる局面で弱い通貨となりやすかったものの、2013年入り頃からはリスク選好が強まる局面でも強含む傾向。2014年も米国景気の回復基調持続が期待されるなか、同傾向が続く見込み。加えて、2014年後半には、米金利の上昇基調が明確化する可能性があり、年末に向けドル高基調が強まってくる見込み。

ユーロと円の関係については、市場のリスク許容度が上昇すると、ユーロ高円安に振れる傾向。世界景気の回復が続けば、株高等を通じて投資家のリスクテイク志向が強い状況が続くことが予想され、対円ではユーロ高基調が続く見込み。

以上を踏まえると、当面は、対ドル、対円でユーロの底堅い推移を見込むものの、2014年を通してみると、徐々にドル高基調が強まるなかで、ドル>ユーロ>円の力関係に移行していく可能性大。

4. ドル円、ユーロ相場の見通し

<ドル円相場の見通し>

日米の金融政策の方向性の違いが明確化するなか、当面は、円安が進行しやすいものの、急ピッチで上昇してきた日米の株価の調整等が生じれば、リスク回避の動きが強まり、年半ばにかけて、一時的に円高に振れる可能性。一方、年後半は、米国景気の回復基調持続が期待されるなか、年末に向け再び円安が進行しやすくなる公算。

<ユーロ円相場の見通し>

当面は、主要国での景気回復期待や株高等を受けたリスク選好の動きが続くなか、ユーロが底堅く推移する見通し。ユーロ圏のマネタリーベース縮小や、ユーロ圏の経常黒字拡大等もユーロを下支え。もっとも、ユーロ圏のデフレーション傾向のもと、ECBの低金利長期化が予想されることから、ユーロの上値は限られる見込み。

12月の円相場は、対ドル、対ユーロで円安基調が持続。2013年の三極通貨の力関係は、ユーロ>ドル>円の順に。

<12月のドル円相場>

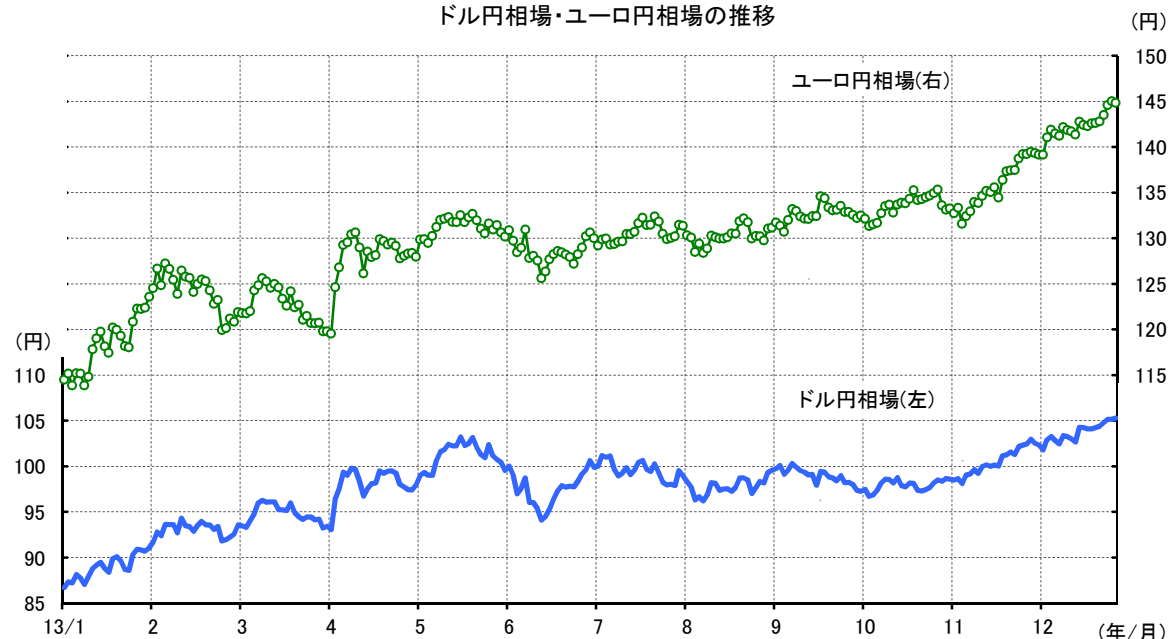
月初、日銀の追加緩和期待から103円台まで円安が進行したものの、その後は、良好な米景気指標が相次いだことを受けてF R Bの量的緩和縮小観測が高まるなか、日米株価ともに調整色が強まり、102円台を中心とする一進一退の展開に。月半ば以降は、①米与野党の超党派委員会による財政協議進展等を受けた先行き不透明感の後退、②17～18日に開催された米F O M Cでの量的緩和縮小決定、及び、超低金利政策の長期化示唆、③米景気指標の改善、等を好感して日米株価の上昇が続いたこと等を背景に、リスクテイクの動きが続き、年末にかけて一時105円台まで円安ドル高が進行。

<12月のユーロ相場>

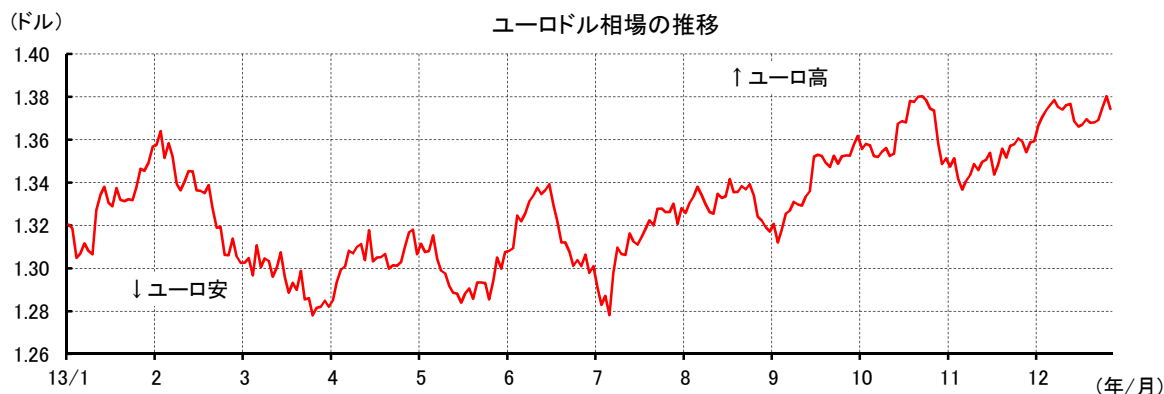
対ドルでは、デフレリスクに言及しなかった5日のE C B理事会後のドラギ総裁会見を受けて、E C Bの追加金融緩和観測が後退し、11日にかけて1.38ドル台までユーロが上昇。月半ばは、①ユーロ圏鉱工業生産が市場予想を下回ったこと、②米国での良好な景気指標やそれを受けたF R Bの量的緩和縮小観測の高まり、等を背景に、ユーロ調整色が強まり、17～18日の米F O M Cでの量的緩和縮小決定後には、一時1.36ドル台前半までユーロが急落。その後はやや反発し、1.37ドルを挟んでユーロが底堅く推移。

対円では、5日のドラギE C B総裁会見を受けてE C Bの追加緩和観測が後退したことや、主要先進国を中心とした株高等を背景にリスク選好の動きが続いたことから、年末にかけて145円台まで円安ユーロ高が進行。

ドル円相場・ユーロ円相場の推移



ユーロドル相場の推移



(資料)Bloomberg L.P.

日米の金融政策の方向性の違い明確化や、実需面での円高圧力の後退が円安トレンドをサポート。

為替市場では、2014年入り後も円安ドル高基調が続くとの見方が大勢。以下では、2014年の円安ドル高の持続性について、①日米金融政策、②為替需給、③米政治サイクル、の観点から検討。

第1は、日米金融政策の観点。米FRBが超低金利政策の長期化を示唆するなか、当面は円安ドライバーの一つとなる日米金利差の大幅拡大は期待薄であるものの、米国金利の大幅上昇回避はむしろ米国景気の回復や株高を下支えする公算。この結果、景気回復や株高等を通じたリスク選好の動きや、米国景気の回復ペースに見合った緩やかな日米金利差拡大が円安ドル高を後押しする可能性。

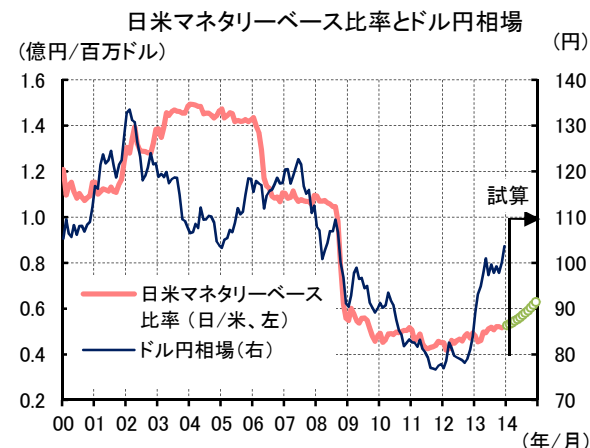
加えて、FRBが量的緩和縮小に着手する一方、わが国では、日銀が異次元緩和を継続することが見込まれており、日米マネタリーベース比率で測られる日米金融政策の方向性の違いも円安ドル高を下支えする公算。

一方で、日米の金融政策に対する期待の変化が円高を招くリスクも。米FRBが市場とのコミュニケーションに失敗し、米国金利が大幅に上昇すれば、株安等を通じてリスク回避の動きが強まり、円高に振れるリスク。一方、日銀については、消費増税によりわが国景気の下振れが予想される今春前後に追加金融緩和に踏み切るとの見方が強まっているものの、①日銀が追加緩和を見送る、ないしは、②追加緩和を実施しても、期待外れに終わる、等の結果となれば、一時的に円高に振れる可能性も。

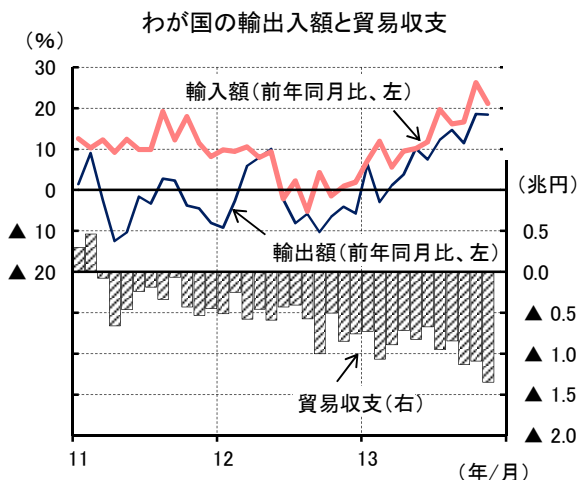
第2は、為替需給の観点。わが国の2013年の貿易赤字は、1～11月累計で10兆円を超え、過去最高水準。依然として貿易赤字縮小の兆しはみえておらず、当面は、高水準の貿易赤字が続く公算大。加えて、対外直接投資は、円安が進行するなかでも高水準が続いており、企業が海外進出を積極化させるなか、同傾向は今後も続く見込み。こうした実需面での円高圧力後退が2014年も円安トレンドを下支えする見込み。



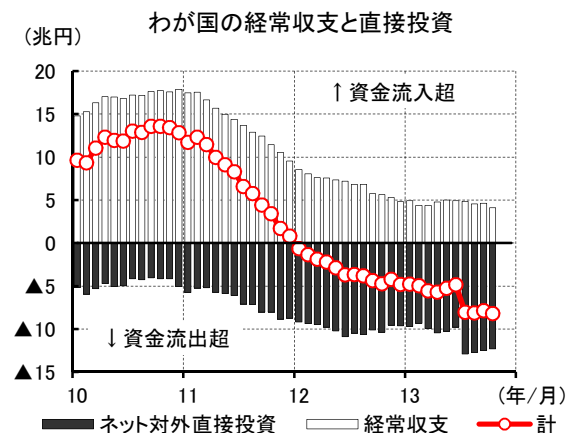
(資料)Bloomberg L.P.
(注)日米金利差は10年債の利回り格差。



(資料)日銀、米FRB
(注)2014年の日米マネタリーベース比率は、FRBが年内に資産買い入れ規模を段階的にゼロまで縮小するケース。



(資料)財務省
(注)貿易収支は、季節調整値。



(資料)財務相、日銀
(注)経常収支、ネット対外直接投資は12ヵ月累計。対外直接投資は、再投資収益を除く。

当面は円安が進行しやすいものの、年半ばにかけて一時的に円高に振れる可能性。一方、年後半は、年末に向け再び円安基調へ。

第3は、米政治サイクルの観点。為替・株式市場では、米大統領選挙の年を一循環としたサイクルが存在。2014年が該当する中間選挙の年は、他の年よりも円高・株安に振れる傾向。中間選挙に向けて米国では保護主義的な色彩が強まること等が、円高(ドル安)・株安につながっている可能性を指摘可能。

一年のなかでは、春頃から中間選挙のある秋頃にかけて円高・株安となる傾向。2014年については、昨年12月に与野党の超党派委員会による財政協議が進展したものの、債務上限引き上げ問題は先送りされており、今後、同問題をめぐる混乱等が生じれば、リスク回避の動きが強まり、円高に振れる可能性。一方、秋頃から年末にかけては円高・株高となる傾向。ただし、近年は、リスク選好が強まる局面では、円安・株高の組み合わせとなる傾向。実際、リーマン・ショック以降(中間選挙年以外の年も含む)に限れば、年末にかけて円安・株高となる傾向。2014年については、中間選挙後、米議会の「ねじれ」解消等が実現すれば、年末に向けリスク選好の動きが強まり、円安・株高を後押しする可能性。

以上の点を踏まえ、2014年を展望すると、日米の金融政策の方向性の違いが明確化するなか、当面は円安が進行しやすいものの、日米の金融政策、政治、株価などの動向次第では、年半ばにかけて一時的に円高に振れる可能性。一方、年後半は、米国景気の回復基調持続が期待されるなか、年末に向け再び円安が進行しやすくなる見込み。

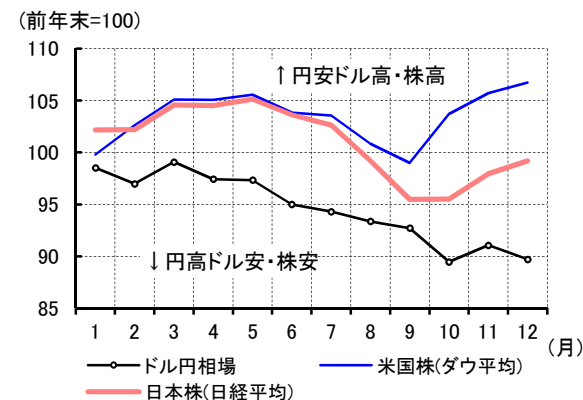
長らく円高トレンドを示してきた日米の相対的購買力平価は、日米の物価上昇率が逆転するなか、緩やかながらも円安トレンドに転換しつつある状況。2007年の円最安値124円台は、企業物価基準の購買力平価から8%円安方向に乖離しており、足許では106円程度に相当。今後、過去3ヵ月(2013年9~11月)の平均程度の日米の物価上昇率格差が続くと仮定すると、同水準は2014年末に110円程度になると試算され、1ドル=110円程度が2014年の円安の目途。

米政治サイクルにおけるドル円相場・日米株価の平均変化率(前四半期末対比)

	(単位:%)			
	1年目	2年目	3年目	4年目
ドル円				
1~3月	5.4	▲0.9	▲1.7	1.0
4~6月	▲0.1	▲4.2	0.2	2.1
7~9月	▲1.2	▲2.3	▲2.3	▲0.3
10~12月	5.9	▲2.9	▲4.3	▲0.4
米国株				
1~3月	▲0.2	5.1	6.9	1.2
4~6月	6.1	▲1.3	6.9	▲0.3
7~9月	2.7	▲4.4	0.7	▲0.0
10~12月	5.6	7.9	2.6	▲0.0
日本株				
1~3月	2.6	4.6	1.4	4.6
4~6月	7.5	▲0.9	3.0	▲3.3
7~9月	▲0.3	▲8.8	4.0	▲4.4
10~12月	3.5	4.4	▲1.4	▲2.2

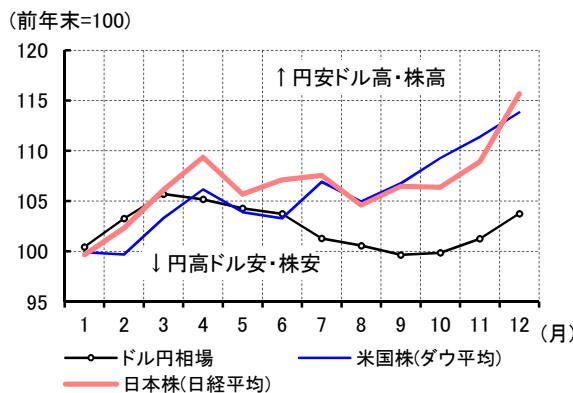
(注)年数は、米大統領就任年数。2年目が中間選挙年。米国株は、ダウ平均、日本株は日経平均。ブラザ合意翌年の1986年から2013年まで。

米中間選挙年のドル円相場・日米株価



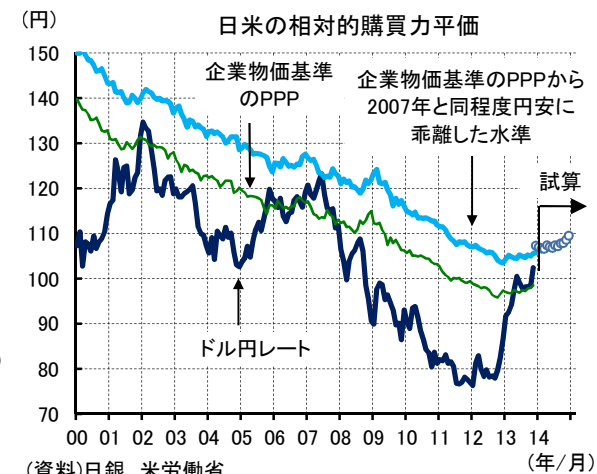
(資料)Bloomberg L.P.
(注)月末終値の平均値。前年末終値を100として指数化。ブラザ合意翌年の1986年以降。

リーマン・ショック以降のドル円相場・日米株価



(資料)Bloomberg L.P.
(注)月末終値の平均値。前年末終値を100として指数化。リーマン・ショック翌年の2009年以降。

日米の相対的購買力平価



(資料)日銀、米労働省
(注)購買力平価は、1973年平均を基準。

当面は、ユーロの底堅い展開を見込むものの、2014年を通してみると、ドル>ユーロ>円の力関係に移行していく可能性大。

2013年の三極通貨(ドル、円、ユーロ)の力関係についてみると、ユーロ>ドル>円の順に。2014年もユーロは最強通貨の座を守れるのかを検討。

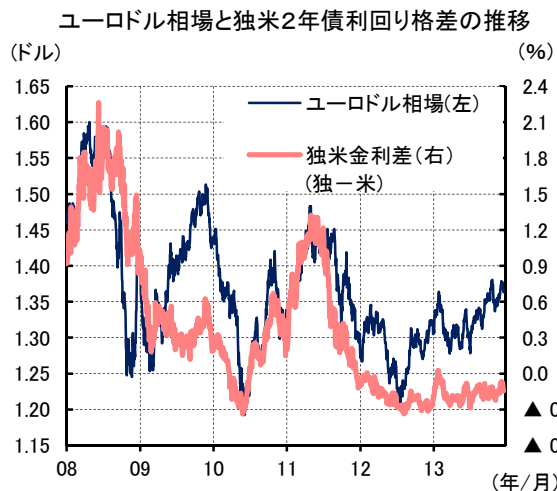
ユーロの対ドル相場は、独米金利差と高い相関。相対的に金利が上昇した国・地域の通貨が高くなる傾向。もっとも、2012年夏以降、独米金利差の変動余地が乏しくなったにもかかわらず、ユーロ高基調が持続。

この背景としては、①ユーロ圏の経常黒字拡大とユーロ圏への投資資金の回帰、②ユーロ圏のマネタリーベース縮小(ECBのバランスシート縮小)、③ユーロ圏のデシインフレ傾向(購買力平価の観点からインフレ率の低下は通貨高要因)、等を指摘可能。これらの要因は2014年もユーロを下支えする見込み。もっとも、ECBが超低金利政策を長期化させる姿勢を示すなか、当面は、独金利の大幅上昇は見込み難く、ユーロの大幅上昇も期待薄。

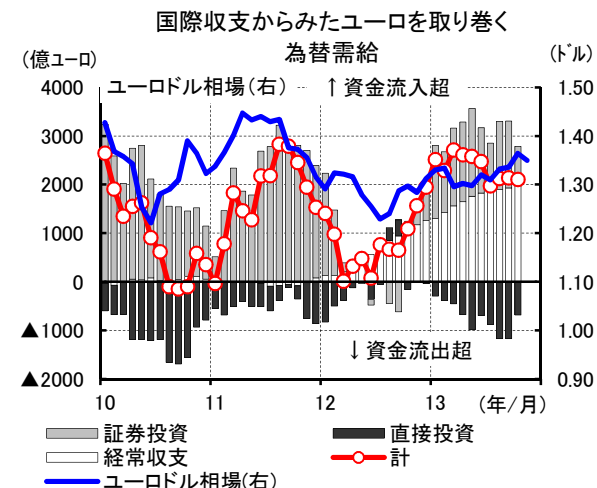
一方、ドルは、2000年以降、リスク選好が強まる局面で弱い通貨となりやすかったものの、2013年入り頃からは、米国景気に復調の兆しがみられるなか、リスク選好が強まる局面でも強含む傾向。2014年も米国景気の回復基調持続が期待されるなか、同傾向が続く見込み。加えて、米国景気の回復基調が続けば、2014年後半には、FRBによる量的緩和縮小が終盤を迎え、2015年後半以降の利上げを織り込む形で米金利の上昇基調が明確化する可能性があり、年末に向けドル高基調が強まってくる見込み。

ユーロの対円相場については、市場のリスク許容度が上昇すると、ユーロ高円安に振れる傾向。世界景気の回復が続けば、株高等を通じて投資家のリスクテイク志向が強い状況が続くことが予想され、対円ではユーロ高基調が続く見込み。

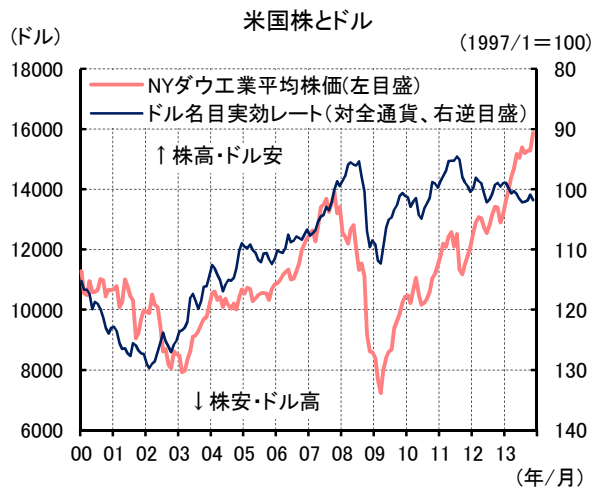
以上を踏まえると、当面は、対ドル、対円でユーロの底堅い推移を見込むものの、2014年を通してみると、徐々にドル高基調が強まるなかで、ドル>ユーロ>円の力関係に移行していく可能性大。



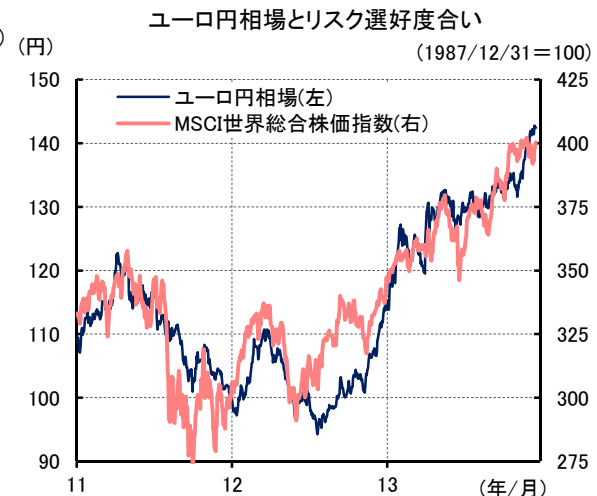
(資料)Bloomberg L.P.



(注)経常収支、直接投資、証券投資は12ヵ月累計。



(資料)FRB、Bloomberg L.P.



(資料)Bloomberg L.P.

**【ドル円】一時的な調整は予想されるものの、円安ドル高基調が続く見通し。
【ユーロ】当面はユーロの底堅い展開が続くものの、上値は限られる見通し。**

＜ドル円相場の見通し＞

米国では、F R Bが量的緩和縮小に着手する一方、消費増税による景気下振れが予想されるわが国では、日銀の追加緩和観測がくすぶるなど、日米の金融政策の方向性の違いが明確化するなか、当面は、円安ドル高が進みやすい地合いが続く見通し。わが国貿易赤字の定着などの為替需給面での円高圧力後退等も円安を下支えする見込み。

もっとも、今後、①急ピッチで上昇してきた日米の株価の調整、②米国の債務上限引き上げをめぐる混乱、③日銀の追加金融緩和期待の剥落、等が生じれば、リスク回避の動きが強まり、年半ばにかけて一時的に円高に振れる可能性。

一方、年後半は、米国景気の回復基調持続が期待されるなか、景気回復や株高等を通じたリスク選好の動きと米国景気の回復ペースに見合った緩やかな日米金利差の拡大に支えられる形で、年末に向け再び円安に振れやすい展開になる公算。

＜ユーロ相場の見通し＞

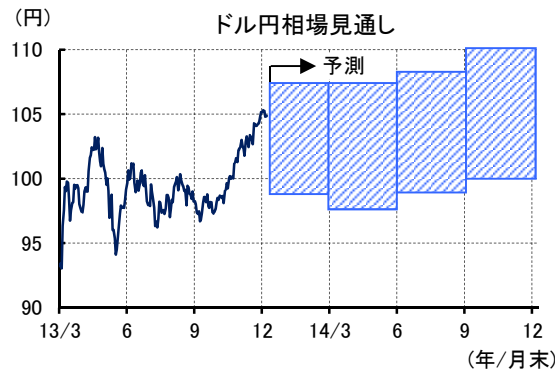
対ドルでは、当面、相場に方向感を与える独米金利差の変動余地が乏しいものの、①ユーロ圏のマネタリーベース縮小、②ユーロ圏の経常黒字拡大、③ユーロ圏のディスインフレ傾向、等を背景に、ユーロが底堅く推移する見通し。もっとも、年後半以降、ユーロ圏でE C Bの金融緩和の長期化が見込まれる一方、米国でF R Bの量的緩和縮小が終盤を迎え、利上げ観測が高まってくれば、ユーロ安が進みやすい展開になる公算。

対円では、ユーロ圏を含む主要先進国での景気回復期待や株高等を背景に、リスク選好の動きが続くなか、ユーロが底堅く推移する見通し。もっとも、ユーロ圏のディスインフレ傾向のもと、E C Bの低金利政策の長期化が予想されることから、ユーロの上値は限られる見込み。

ドル円相場見通し

	2013年		2014年		
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
期中平均	100.4	104	103	104	105
(高値)	105.4	107	107	108	110
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	96.6	99	98	99	100

予測



ユーロ円相場見通し

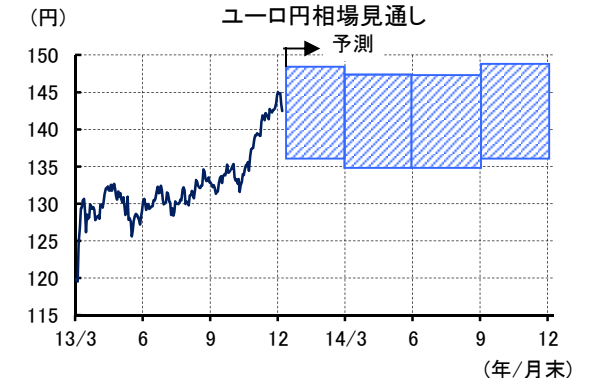
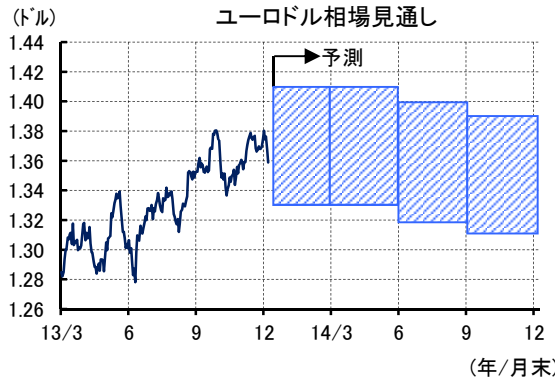
	2013年		2014年		
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
期中平均	136.7	142	141	141	142
(高値)	145.7	148	147	147	148
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	131.1	136	135	135	136

予測

ユーロドル相場見通し

	2014年				
	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12
期中平均	1.36	1.37	1.37	1.36	1.35
(高値)	1.39	1.41	1.41	1.40	1.39
レンジ	5	5	5	5	5
(安値)	1.33	1.33	1.33	1.32	1.31

予測



内外市場データ（月中平均）

	為替相場			国内市場				米国市場					欧州市場					商品市況	
	¥/\$ (NY終値)	¥/€ (NY終値)	\$/€ (NY終値)	無担0/N (%)	TIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	日経平均 株価 (円)	FF 0/N (%)	LIBOR 3ヵ月 (%)	国債 10年物 (%)	NYダウ 工業株 (ドル)	S&P500	EONIA (%)	EURIBOR 3ヵ月 (%)	独国債 10年物 (%)	英国債 10年物 (%)	ユーロ・ ストック50	WTI 原油先物 (\$/B)	COMEX 金先物 (\$/TO)
11/1	82.62	110.49	1.3374	0.0848	0.34	1.21	10449.53	0.17	0.30	3.36	11802.37	1282.62	0.66	1.02	3.05	3.60	2900.69	89.58	1361.02
11/2	82.57	112.80	1.3662	0.0934	0.34	1.28	10622.27	0.16	0.31	3.56	12190.00	1321.12	0.71	1.09	3.23	3.77	3015.73	89.74	1375.12
11/3	81.64	114.45	1.4019	0.0846	0.34	1.25	9852.45	0.14	0.31	3.40	12081.48	1304.49	0.66	1.18	3.25	3.60	2890.36	102.98	1422.91
11/4	83.17	120.35	1.4473	0.0623	0.33	1.27	9644.62	0.10	0.28	3.43	12434.88	1331.51	0.97	1.32	3.35	3.63	2947.16	110.04	1485.41
11/5	81.15	116.24	1.4326	0.0693	0.33	1.14	9650.78	0.09	0.26	3.15	12579.99	1338.31	1.03	1.43	3.11	3.36	2885.77	101.36	1512.55
11/6	80.47	115.89	1.4401	0.0685	0.33	1.13	9541.53	0.09	0.25	2.99	12097.31	1287.29	1.12	1.49	2.97	3.25	2766.61	96.29	1528.62
11/7	79.27	113.30	1.4293	0.0731	0.33	1.11	9996.68	0.07	0.25	2.98	12512.33	1325.18	1.01	1.60	2.79	3.13	2743.46	97.34	1574.62
11/8	77.05	110.46	1.4339	0.0806	0.33	1.02	9072.94	0.10	0.29	2.29	11326.62	1185.31	0.91	1.55	2.25	2.55	2297.21	86.34	1763.99
11/9	76.86	105.70	1.3752	0.0801	0.33	1.00	8695.42	0.08	0.35	1.96	11175.45	1173.88	1.01	1.54	1.87	2.41	2124.31	85.61	1771.92
11/10	76.68	105.26	1.3728	0.0814	0.33	1.01	8733.56	0.07	0.41	2.13	11515.93	1207.22	0.96	1.58	2.04	2.50	2312.30	86.43	1671.25
11/11	77.54	105.09	1.3554	0.0768	0.33	0.99	8506.11	0.08	0.48	2.00	11804.33	1226.41	0.79	1.49	1.95	2.24	2239.58	97.16	1739.43
11/12	77.84	102.35	1.3149	0.0778	0.33	1.00	8505.99	0.07	0.56	1.97	12075.68	1243.32	0.63	1.43	1.99	2.11	2283.30	98.58	1638.58
12/1	76.93	99.33	1.2912	0.0805	0.33	0.97	8616.71	0.08	0.57	1.93	12550.89	1300.58	0.38	1.22	1.86	2.04	2382.07	100.32	1657.22
12/2	78.60	104.06	1.3237	0.0849	0.33	0.96	9242.33	0.10	0.50	1.96	12889.05	1352.49	0.37	1.05	1.90	2.13	2508.24	102.26	1741.61
12/3	82.55	109.07	1.3214	0.0840	0.33	1.00	9962.35	0.13	0.47	2.16	13079.47	1389.24	0.36	0.86	1.88	2.25	2532.18	106.20	1676.67
12/4	81.27	106.99	1.3164	0.0745	0.33	0.95	9627.42	0.14	0.47	2.03	13030.75	1386.43	0.35	0.74	1.73	2.12	2340.78	103.35	1649.74
12/5	79.68	101.90	1.2788	0.0836	0.33	0.85	8842.54	0.16	0.47	1.78	12721.08	1341.27	0.34	0.69	1.46	1.87	2198.50	94.72	1587.68
12/6	79.35	99.57	1.2548	0.0764	0.33	0.84	8638.08	0.16	0.47	1.61	12544.90	1323.48	0.33	0.66	1.43	1.67	2152.74	82.41	1600.53
12/7	78.98	97.09	1.2293	0.0836	0.33	0.77	8760.68	0.16	0.45	1.50	12814.10	1359.78	0.18	0.50	1.31	1.55	2258.36	87.93	1593.68
12/8	78.68	97.59	1.2404	0.0863	0.33	0.80	8949.88	0.13	0.43	1.67	13134.90	1403.44	0.11	0.33	1.42	1.57	2424.50	94.16	1630.27
12/9	78.16	100.62	1.2874	0.0848	0.33	0.80	8948.59	0.14	0.39	1.70	13418.50	1443.42	0.10	0.25	1.55	1.77	2530.69	94.56	1745.83
12/10	79.01	102.47	1.2970	0.0849	0.33	0.77	8827.39	0.16	0.33	1.72	13380.65	1437.82	0.09	0.21	1.52	1.80	2503.47	89.57	1744.43
12/11	81.05	104.07	1.2838	0.0856	0.32	0.74	9059.86	0.16	0.31	1.65	12896.44	1394.51	0.08	0.19	1.39	1.79	2513.98	86.73	1722.91
12/12	83.91	110.16	1.3127	0.0822	0.32	0.74	9814.38	0.16	0.31	1.71	13144.18	1422.29	0.07	0.19	1.36	1.85	2625.55	88.25	1683.45
13/1	89.10	118.53	1.3302	0.0828	0.30	0.77	10750.85	0.14	0.30	1.88	13615.32	1480.40	0.07	0.21	1.56	2.04	2715.30	94.83	1671.17
13/2	93.13	124.24	1.3339	0.0866	0.28	0.74	11336.44	0.15	0.29	1.97	13967.33	1512.31	0.07	0.22	1.60	2.11	2630.40	95.32	1626.95
13/3	94.87	122.92	1.2957	0.0780	0.25	0.60	12244.03	0.14	0.28	1.94	14418.26	1550.83	0.07	0.21	1.41	1.89	2680.18	92.96	1593.62
13/4	97.75	127.35	1.3025	0.0721	0.24	0.57	13224.06	0.15	0.28	1.73	14675.91	1570.70	0.08	0.21	1.25	1.71	2636.35	92.07	1485.09
13/5	100.99	131.05	1.2978	0.0734	0.23	0.78	14532.41	0.11	0.27	1.92	15172.18	1639.84	0.08	0.20	1.37	1.86	2785.77	94.80	1416.61
13/6	97.29	128.40	1.3200	0.0743	0.23	0.85	13106.62	0.09	0.27	2.29	15035.75	1618.77	0.09	0.21	1.62	2.21	2655.76	95.80	1342.47
13/7	99.64	130.47	1.3095	0.0734	0.23	0.83	14317.54	0.09	0.27	2.56	15390.21	1668.68	0.09	0.22	1.63	2.36	2686.53	104.70	1288.07
13/8	97.80	130.25	1.3319	0.0735	0.23	0.75	13726.66	0.08	0.26	2.73	15195.35	1670.09	0.08	0.23	1.80	2.61	2803.85	106.54	1353.68
13/9	99.19	132.53	1.3362	0.0715	0.23	0.72	14372.12	0.08	0.25	2.80	15269.84	1687.17	0.08	0.22	1.93	2.89	2864.56	106.24	1350.93
13/10	97.83	133.43	1.3639	0.0700	0.22	0.63	14329.02	0.09	0.24	2.60	15289.29	1720.03	0.09	0.23	1.81	2.69	2988.88	100.55	1315.91
13/11	100.11	135.13	1.3497	0.0733	0.22	0.61	14931.74	0.08	0.24	2.71	15870.83	1783.54	0.10	0.22	1.72	2.74	3055.98	93.93	1275.16
13/12	103.60	141.96	1.3703	0.0737	0.22	0.67	15655.23	0.09	0.24	2.89	16095.77	1807.78	0.17	0.27	1.85	2.93	3010.20	97.89	1221.66